



# 登龍中学校文化祭



## 愛され、継承する龍児の心

11月2日(土)に、中央公民館大ホールで登龍中学校文化祭が行われました。

第一部では、各学級や学年の合唱発表があり、美しいハーモニーをホールいっぱい響かせました。

第二部では、全国的にも珍しい省略なしの「第九」(第4楽章)を全校生徒に4人のソリストを交えて合唱しました。

伝統の合唱が、より大きくなりこれからも継承されていきます。



登龍中学校文化委員長  
渡邊 美月さん

私は文化委員長として、昨年を超えるような文化祭を創り上げることを目標として取り組んできました。いざ練習を始めるのと音程や音量がどんどん気になる、文化祭を成功させることができるか、とても不安になりました。しかし、昼休みの「Let's フロイデ」という全校パート練習など、練習の回数を追うことにパートリーダーの協力もあり、全校生徒が自分たちの歌声に自信がもてるようになりました。

当日は、聴きに来てくださった方々へ、そしてご指導いただいた雨森先生、高橋先生へ感謝の気持ちを込めて、一人ひとりが最高の歌声を届けることができましたと思っています。

